

令和7年8月無災害記録証授与（中央労働災害防止協会） 努力賞（第1種）

日本鏡板工業株式会社 北陸工場

白山市福留町625

代表取締役社長 小林 三郎

金属製品製造業

資本金 9000 万円 事業場規模 21 名 無災害記録起算日 令和3年3月9日

令和7年1月27日第一種記録 950 日努力賞達成

【無災害記録継続の極意は？】

弊社では鋼板板、形鋼等重量物の加工を行っており、製品の移動等において落下、溶接時において感電、火傷、目の障害、ヒュームによる中毒、火災・爆発の災害、プレス加工では挟まれ、巻き込まれのリスクがございます。

工場全体で5S（整理、整頓、清潔、清掃、躰）+安全の6S活動（整理、整頓、清潔、清掃、躰、安全）にて安全推進委員会を設置し毎月ミーティング、安全パトロールを実施しリスクの洗い出し、不安全行動の改善を行っております。また毎日の作業でヒヤリハットを意識しヒヤリハットがあれば報告し全員で共有する仕組みを取っております。この活動が継続出来ていることが安全（無災害）に繋がっていると感じております。



「無災害記録証」を持つ製造本部北陸工場長の小川裕也様とご担当者。